

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ひょうたん山独自の3つの理念の実施中だがまだ不十分である。 ①利用者がまた来たいと思える施設作り②経営を考える③地域の方が来て下さる施設作り	終わりはないと思うので継続して平成24年度も継続して実施していく。	①近隣への挨拶、心地よい環境作り(季節感等) ②職員への収支の周知と改善策の提案 ③ボランティアの受け入れ、町内会との関わり、地域向けの行事	12ヶ月
2	20	馴染みの関係や場所との関わりを継続して支援できていない。	馴染みの関係や場所との関わりの再構築できるように支援し、ご本人の生活意欲の向上に繋げていく。	ケアプラン説明時に再度、馴染みの関係や場所についての情報をご家族から得る。	6ヶ月
3	36	人生の先輩であるという気持ちを持ち、個々に合わせた声掛けを行っているが、時折言葉掛けが丁寧でない時が見受けられる。	利用者の方のプライドを損ねない様な声掛けをする。	①月1回の全体会議の言葉掛けについて職員全体で確認しあう。 ②業務中、適切な言葉掛けができてないと感じられたら職員同士で声を掛け合い正していく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。